



日仏交流160周年
160^e Anniversaire
des relations
franco-japonaises



フランスレストラン文化振興協会

2018年7月吉日

日仏友好 160 周年記念「ガストロノミーの祭典 (Fête de la Gastronomie)」

お知らせとご協力をお願い

フランスレストラン文化振興協会 (APGF)

代 表 大沢 晴美

副代表 山本 正弘

副代表 青柳 義幸

本年は日仏修好 160 周年という記念の年となります。この長きにわたる交流を食の分野から見れば、ご高尚のとおり、日本とフランスは世界で唯一「食文化 (ガストロノミー)」でユネスコから世界無形文化遺産の認定を受けており、相通ずる価値観を有しているといえます。特にフランス料理の分野での交流が盛んで、これまで多くの団体が料理・パティスリー・シャルキトリー・ソムリエそしてレストランサービスの分野で各々個性あるコンクールを開催し、世界の舞台へと多くのプロフェッショナルを送り出して、フランスに生まれたガストロノミーの文化的価値を高めることに尽力してきましたし、フランス側も自国の諸コンクールの門戸を日本を含めて世界に開放してきました。まさに、コンクールはプロフェッショナルがその技能を競うだけではなく、職場や国境を越えた出会いの場でもあります。しかし、各コンクールが主催団体の枠を超えて、他のコンクールとじかに交流する機会はこのまで極めて少なかったのではないのでしょうか。

そこで、私ども APGF と致しましては、160 年に及ぶ日仏両国の食の交流に思いをいたし、下記要領にて、日本で開催されているすべてのコンクールが一堂に会し、互いの交流を深める場として「ガストロノミーの祭典」を開催したいと考えております。なにとぞ、常日頃、日仏食文化振興にご尽力されている皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

イベント名：「ガストロノミーの祭典」

日時：2018年11月5日

会場：明治記念館

※ 詳細のお問い合わせは、APGF 事務局 (担当：萩谷、info@apgf.jp) 宛にお願い申し上げます。